

エネルギー、金融、食品、メディア・教育、医療、戦争、国家……すべてを意のままにした男が 2017 年 3 月に死んだ。

魔王の死で、石油中心の世界支配システムが大崩壊！！次に待ち受けるは「緑の産業革命、

ディビッド・ロックフェラーの死で激変する世界勢力図 『魔王、死す！』

(著者)船瀬俊介

(価格)1,500 円＋税 (発売日)2018 年 4 月 1 日 (出版元)ビジネス社

株式会社ビジネス社(東京都新宿区 代表取締役:唐津隆)は、新刊書籍『魔王、死す！』を 2018 年 4 月 1 日に発売いたしました。ぜひ、貴メディアにてご紹介いただけますと幸いです。

◆「火の文明」から「緑の文明」へ オイルマネーの時代は終わった

いま、世界各国がこれまでにない動きを一斉に始めています。「ガソリン車を廃止してEV(電気自動車)へシフトする」という宣言を、EU、インド、中国がほぼ同時に行いました。そして世界は、自然エネルギーへの転換の動きを早め、コンクリート建築から木造建築へ転換、西洋医療ではなく代替医療に注目が集まり、仮想通貨導入も進んでいます。これらのシフトに共通していることは、主に 2 つあります。1つは、2017 年に急速に進んだこと。もう1つは、変わろうとしている、ガソリンもコンクリートも薬も、すべて「石油、からつくられているということです。これまで石油エネルギーを掌握して、世界を支配してきたのは、ロックフェラーといわれています。その君主であるディビッド・ロックフェラーが亡くなったのは 2017 年 3 月。その死を境に支配が薄れ、世界のあらゆる産業、技術、経済、政治が目に見えるように変わってきています。本書では、ロックフェラーがどのように世界を支配してきたのか、そして、世界はこれからどのような動きをみせるのかを読み解きます。



【本書の構成】本書が予言する恐るべき未来の透視図！

第1章 戦慄……！この悪行の数々を見よ “地球皇帝、ロックフェラーが死亡、第2章 ヒラリー逮捕！ マケイン拘束！旧勢力は一掃される、第3章 EU反米、中露接近、北鮮暴走……？世界勢力図は激変、第4章 地球からガソリン車が消える！EV革命の衝撃波、第5章 石油が終わる！アラブ諸国も緑の技術を求める、第6章 コンクリート都市の終焉 世界は急速に「木造都市」へ、第7章 ノーベル平和賞に反核団体ICAN受賞の意味とは？、第8章 医療大崩壊！薬物療法から断食・波動医学の夜明け、第9章 石油・原発からクリーン・エネルギーへ、第10章 近代史の闇が暴かれ、フリーメイソンの悪事露見！、第11章 ビットコインは禁輸支配に蟻の一穴か？、第12章 “燃える水、”フリーエネルギー、……ネオ技術が解禁される、第13章 新世界秩序(NWO)、「人類家畜化」計画は二極化する

【著者】船瀬俊介(ふなせ・しゅんすけ)

医療ジャーナリスト。九州大学理学部を経て、早稲田大学文学部、社会学科卒業。日本消費者連盟スタッフとして活動の後、1985 年、独立。以来、消費・環境問題を中心に執筆、評論、講演活動を行う。主なテーマは「医・食・住」から文明批評にまで及ぶ。

【お問い合わせ先】株式会社ビジネス社 広報担当:松矢 千162-0805 東京都新宿区矢来町114番地 神楽坂高橋ビル5F

TEL03-5227-1602 / FAX 03-52271603

著者への取材、企画ご協力、読者プレゼントご対応も承ります。